

TICC



**Tokai International
Communication Club**

多文化共生

1. 国際交流

Foreign
Students
Communication
(FSC)

2. 学習支援

にこティー教室

3. 異文化理解

異文化理解
ワークショップ



1. 国際交流

FOREIGN STUDENT COMMUNICATION (FSC)

活動内容

- 留学生の市役所・銀行手続き同行

→学長室 国際担当様より依頼 4月

- 留学生との交流会

フリートーク 6.7月

- 東海大学 学長室 国際担当様より

依頼 キャンパスツアー 6.12月



A group of five students are sitting around a table in a classroom, playing a card game. They are all wearing face masks. The students are dressed in school uniforms. The room has wooden walls and a window in the background. The text '2. 学習支援にこティール教室' is overlaid on the image in white.

2. 学習支援 にこティール教室

にこティー教室について

活動内容

外国にルーツのある子どもたちへの学習支援

「はだの子ども支援プロジェクトゆう」と互いに連携し、協働で開催
ゆうとはにこティー教室が発足した2014年当初から協働している

ゆうは、秦野市と周辺地域で外国にルーツを持つ子どもと家庭に寄り
添いながら、学習支援・日本語支援にとどまらない多面的な支援活動
を行っている団体



はだの子ども支援プロジェクト ゆう

秦野市とその周辺に住んでいる多文化家族によりそいながら、様々な人々とつながり、子どもたちのよりよい将来を描く

[にほんごを べんきょうしたいひとは ここをクリック！](#)

[教室を見学したい人・活動に参加したい人はここをクリック！](#)





活動詳細

活動日 (年間を通して)

毎週水曜日、木曜日

17:30~19:30

活動場所

秦野市立南公民館 本年度まで

秦野市立本町公民館 次年度以降

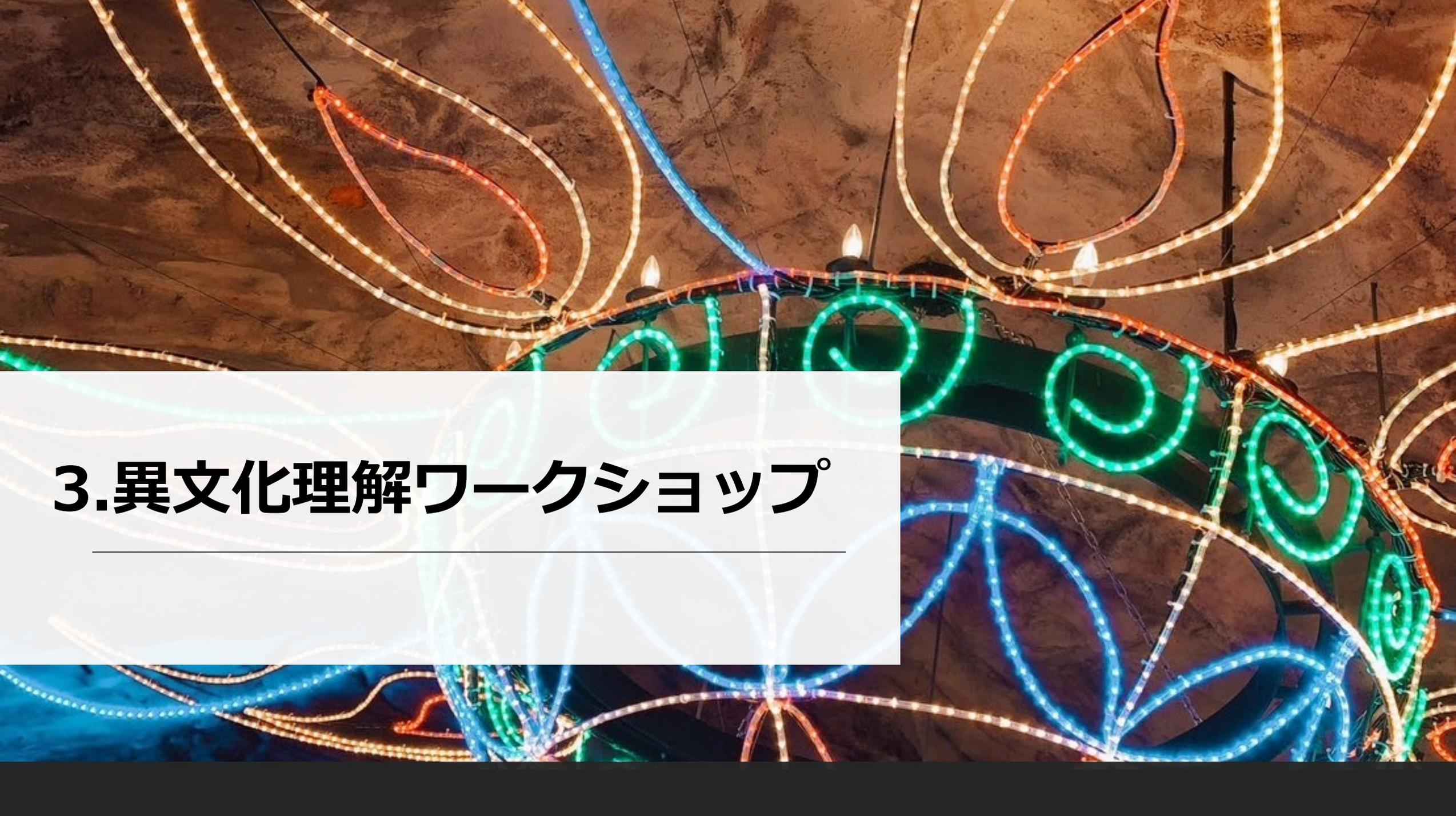


活動を行う上で

子どもたちに学習面、進路面など様々な形で寄り添いながら、

「やさしい日本語」の運用を心掛ける

⇒日本語を伝える際に難しい表現を避けて分かり易く伝える手法。



3.異文化理解ワークショップ

活動内容

ひとつの国をテーマに子ども、
地域住民向けのワークショップ
やイベントへの参加や開催。



国際フェア 日本ブース

TICCから異文化理解ワークショップとして日本ブースを運営

地域住民や子供たちが遊ぶことのできるブースを設営し運営

・ 2023/10/14



綾瀬国際 フェスティバル

2024/2/17





翻訳付きの日本
にまつわるクイズ

おはじきを使っ
た遊び



綾瀬市オーエンス文化会館

イベント等に参加することで 参加者側は

○自国・外国の文化について楽しみながら
知ることができる。



異文化が身近にあるという意識と考えを養う。



**多くの、異に触れる経験が
自身の価値観を広げる**



提供者（私たち）

- ・ 資料作成力、インタビューをする力がつく
- ・ 発信力、企画力が身につく
- ・ 客観的に事実を他者に説明する力を養う



異文化に対しての見識を深めることができ、それを自身の言葉で伝えることができる。



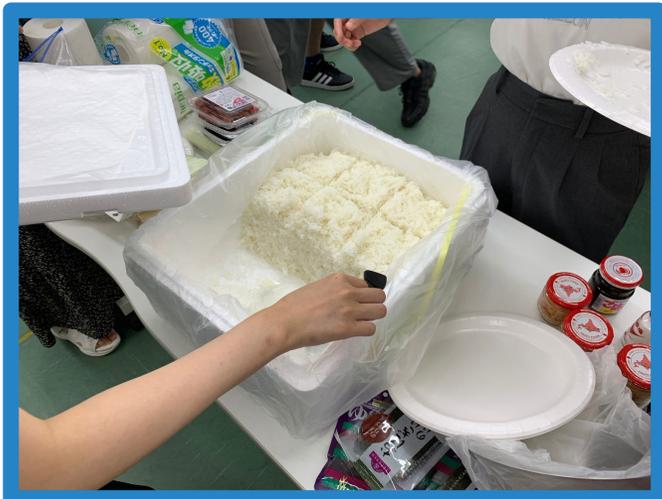
翰林日本語学院

2023/7/31





おにぎり作成





福笑い

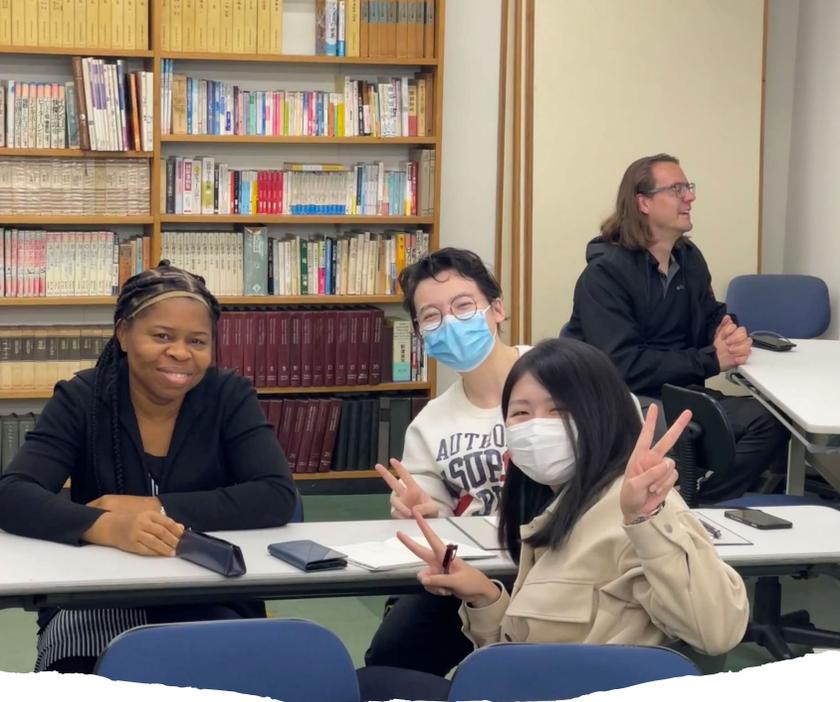


日本にまつわるクイズ

翰林日本語学院 留学生との フリートーク

2023/11/29~
12/21





平日 授業後 日本人との会話練習



対話を通して
「日本語のへの自信を
持てた！」
とのお言葉も



総評

相互的に考える機会を持つ

多文化共生社会の実現とは
異文化や多文化への理解と尊重が必要。
活動を通して互いに異文化へと接し、コ
ミュニケーションを図る
経験として異文化理解への糧に繋がる

END

ご清聴ありがとうございました。

Tokai International Communication Club

プロジェクトリーダー 2CBC2112 佐藤亮太、プロジェクトサブリーダー 2CPY2310 森洋人